

ビワ生育情報

千葉県
平成20年5月号

平成20年4月の気象

平成20年4月の半旬別の気象は表1に示した。平均気温は第1及び第4半旬を除く全ての半旬で平年と同じか下回った。月平均気温は13.6℃で、平年より0.3℃低かったが、前年より0.8℃高かった。

降水量は第1半旬に降雨がなく、第1、第3及び第6半旬を除く全ての半旬で平年を上回った。月合計は274mmで、平年の1.6倍、前年の2.1倍であった。

日照時間は第1及び第6半旬を除く全ての半旬で平年と同じか下回った。月合計は153時間で、平年の92%、前年の94%であった。

表1 平成20年4月の気象(暖地園芸研究所)

半旬	気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(時間)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	11.9	11.6	11.4	0	31	5	48	25	27
2	11.8	13.2	11.8	133	26	24	15	27	29
3	12.6	13.5	13.9	10	29	25	16	27	39
4	14.8	14.2	9.8	75	36	40	11	28	6
5	15.2	15.2	15.4	39	30	32	29	29	11
6	15.4	15.8	14.6	18	21	4	35	30	51
平均/計	13.6	13.9	12.8	274	172	129	153	166	162

6月の作業(果実の発育は次ページ)

6月前半には梅雨に入り、曇雨天の日が多くなる。先月にひき続き収穫が行われ、「田中」でも今月下旬には終了する。夏肥は収穫後の樹勢をすみやかに回復させるために欠かせない作業であり、適期をのがさず施肥する。また台木の播種は、梅雨明け前に発芽させるように、早めに行うことが肝要である。

収穫

6月は露地ビワの収穫最盛期に当たる。市場において他の果実との競合が激しくなっているので、品質のよい完熟果を出荷して市場、消費者の信頼を得るように心がけたい。

夏肥の施用

夏肥は、夏枝の伸長と花芽分化を促すために施用するもので、収穫直前に施すのが一般的で、速効性肥料を用いる。施肥量は、耕土の浅い園で10a当たり成分量で窒素10kg、り

ん酸9kg、加里5kg、耕土の深い園でそれぞれ7kg、8kg、3kgを施用する。

果実の発育

5月1日現在のビワの果径は表2に示した。横径は「楠」が2.84cm、「大房」及び「田中」は3地区の平均でみるとそれぞれ2.88cm、2.43cmであった。本年の横径は3品種共に平年より1～10%、前年より7～14%小さかった。

縦径は「楠」が3.02cm、「大房」及び「田中」は3地区の平均でみるとそれぞれ2.92cm、2.72cmであった。本年の縦径は3品種共に平年より2～8%、前年より6～12%小さかった。

果径指数は「楠」が0.94、「大房」及び「田中」は3地区の平均でみるとそれぞれ0.98、0.89で、「楠」及び「大房」は平年と同じか高かったが、「田中」は平年より低かった。果形は「楠」及び「大房」は平年よりやや丸い傾向であった。

1～2月の気温は平年より低く経過し、5月時点の果実の発育は3品種共に平年より遅れている。本年の着花房率は平年より多かったが、一部では寒害の被害がみられたために、着果量は平年並である。また、新梢の発芽は順調である。

病害虫はクワゴマダラヒトリの発生が平年並で、果実の被害程度も平年並みである。果樹カメムシ類の越冬量は、南房総市他県南地域で平年並で、本年は発生の少なかった前年より多いと予測しており、カメムシの発生の多い園では、ビワ園への飛来に注意を要する。

表2 果実の発育（5月1日の果径）

品 種	調査地	横 径(cm)			縦 径(cm)			果径指数		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
楠	暖地園研	2.84	2.89	3.31	3.02	3.09	3.39	0.94	0.94	0.98
	青 木	2.80	3.05	2.96	2.84	3.12	2.97	0.99	0.98	1.00
大 房	南無谷	3.09	2.98	3.37	3.03	3.04	3.33	1.02	0.98	1.01
	暖地園研	2.75	2.72	2.93	2.90	2.83	3.05	0.95	0.96	0.96
	平 均	2.88	2.92	3.09	2.92	3.00	3.12	0.98	0.97	0.99
田 中	青 木	2.40	2.80	2.80	2.75	3.08	3.10	0.87	0.91	0.90
	南無谷	2.18	2.70	2.75	2.43	2.97	2.95	0.90	0.91	0.93
	暖地園研	2.70	2.60	2.79	2.99	2.82	3.25	0.90	0.92	0.86
	平 均	2.43	2.70	2.78	2.72	2.95	3.10	0.89	0.92	0.90

果径指数：横径／縦径

平年：1986年～2007年の最近22年間の平均

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 果樹研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でもご覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/>